

調 達 品 目 表

調達要求番号		作成部課	補給本部 需品部 需品管理課
調達要求年月日		作成年月日	
仕様書番号	C & L P S - V 0 0 0 1 2 - 8		

品名	カタログ製品名 ^{a)}	数量及び単位
1 5 K L 燃料給 油車 1 形	昭和飛行機工業 (株) 1 4 . 5 F J 又は同等以上のもの(他社製品を含む。)	両

注^{a)} この調達品目表に記載したカタログ製品名は、製品を選定する際の参考として例示したものであり、当該製品を指定するものではない。

2.1 一般事項

適用する法令は、消防法及び自衛隊の使用する自動車に関する訓令とする。

2.2 同等とする性能等

a) 車両諸元

- 1) 単車型
- 2) 乗車定員 3名
- 3) 操縦席 右側

b) タンク

- 1) 容量は、14 500 Lとし、3 500 L毎に3室及び4 000 Lを1室に区画する。
- 2) 検尺により、各室の在槽量が、確認可能な構造とする。

c) 機械室

- 1) タンク前方に設ける。
- 2) 左右の扉は、開放した状態で固定可能な構造とする。
- 3) 右扉を開放し、ホースリールにより巻き取られて格納されたh) 1) に示すシングルポイントノズルホースを引き出して、給排油を行う構造とする。

調達品目表(続き)

d) 底弁

- 1) エアー開閉式とし、機械室内右側及びタンク上面に操作スイッチを有する。
- 2) タンク各室を同時に閉鎖するための緊急レバーを車体後部及び車体左部に備える。
- 3) ボトムローディングによる充填時、タンク各室単独に自動閉鎖が可能でなければならない。

e) オーバーフローセンサー装置

- 1) 充填時に、タンク各室の液面が規定の高さになったときに、底弁が各室単独に自動閉鎖するオーバーフローセンサーを設ける。
- 2) タンク全室の底弁が閉鎖されたとき、タンク元弁を自動閉鎖するとともに、燃料施設への電気パルス信号の返信を中止することにより、充填を停止する構造とする。

- f) **誤発進防止装置** 給排油ホースが正常に格納されていない場合及び充填口から給油施設側のカップラ又はノズルが正常に取り外されていない場合に、車両を発進不可能にするための発進防止装置を備える。また、解除スイッチを設け、そのスイッチを作用することにより発進防止を解除して発進可能な状態にする構造とする。

g) 給排油能力

- 1) 給油流量 1 700 L/min 以上
- 2) 排油流量 300 L/min 以上

h) 給排油ホース

- 1) シングルポイントノズル付ホース 機械室内部に1EA取り付ける。
なお、寸法は、内径63mm×長さ20m(基準)とする。
- 2) ピストルノズル付ホース 車体右側面に1EA取り付け、ホースリールで巻き取って格納し、引き出して給排油を行う構造とする。
なお、寸法は、内径20mm×長さ20m(基準)とし、ピストルノズルは、脱着が可能でなければならない。

- i) 充填口 車体左右側面(ボトムローディングカップラ) 各1EA

- j) **ベーパー回収弁・配管** タンク各室内のベーパーを燃料施設のベーパー受入装置へ送るため、底弁と連動するベーパー回収弁を左右側面に各1EA備えるとともに、それに必要な配管を行う。

k) フィルターセパレータ

- 1) 処理流量 1 700 L/min 以上
- 2) フィルターカートリッジ能力

調 達 品 目 表 (続 き)

- 2.1) コアレッサカートリッジ ろ過性能 : 0.5 mg/L 以下
- 2.2) セパレータカートリッジ 游離水分性能 : 10 ppm 以下

l) 流量計

- 1) リットル表記とし, 14 500 L以上までの計量が可能でなければならない。
なお, 許容誤差は, $\pm 0.5\%$ 以下とする。
- 2) 最低桁は, 10 L単位とする。
- 3) 機械室内の操作しやすい箇所に設置しなければならない。

m) アース線

1) 航空機用アース線

- 1.1) 長さ 20 m以上
- 1.2) アースリールにより, 巻き取る構造とする。
- 1.3) 先端は二股とし, 一方に航空機接続用クランプ, もう一方にアースプラグを取り付ける。

2) グランドアース線

- 2.1) 長さ 20 m以上
- 2.2) アースリールにより, 巻き取る構造とする。
- 2.3) 先端に, 航空機接続用クランプを取り付ける。

3) ホース用アース線

- 3.1) 長さ 1.2 m以上
- 3.2) 給排油ホースシングルポイントノズル及びピストルノズルの本体に, アースプラグを取り付ける。

n) アース板 車両後輪前方付近左右側面に各 1 E A

o) 灯火類

1) サイドマーカーランプ (黄色)

車体中央側面左右及び後部側面左右に各 1 E A

2) 航空標識灯 (黄赤色灯) 操縦室上部左右及び車両後端上部左右に各 1 E A

p) デッドマンスイッチ

- 1) ワイヤレス式とし, 機械室内に設置する。
- 2) 非常用のデッドマンスイッチを装備し, 接続口を機械室内に設ける。
- 3) ホース (30 m以上) 付とする。

2.3 塗装

- a) 車体外部は, NDS Z 8201の色番号2703 灰色 (1) により塗装する。
- b) シャンは, 黒色により塗装する。

調 達 品 目 表 (続 き)

2.5 製品の表示

- a) 銘板の品名は，“15KL燃料給油車 1形”とする。
- b) 自動車番号標は，C&LPS-V00008の2.4.4の表2の“車両法適用除外指定の車両”とする。

2.6 附属装置

- a) 昇降機（リフト装置）は，不要とする。
- b) キャットウォーク（タンク上部） 1式
- c) 梯子（タンク上部への昇降用） 車体後面に1EA
- d) タンク上部の防護枠内全面に，寒冷地仕様の雪よけカバー（しま鋼板）を取り付ける。
- e) 火花防止装置を備える。ただし，自衛隊の使用する自動車の保安基準等について（通達）の保安基準表26の2に規定する，窒素酸化物排出自動車等の特例に適合している場合は，火花防止装置の取付は不要とし，適合している旨を車両の見やすい位置に表示しなければならない。
- f) AM/FMラジオ 1EA
- g) アワーメーター（エンジン用）（操縦席の見やすい位置）
- h) 粉末消火器ABC・1.8kg・自動車用の取付金具を操縦室内の適当な位置に1EA取り付ける。
- i) 粉末消火器ABC・3.5kg・自動車用の取付金具を車体左右側面に各1EA取り付ける。

5.1 提出書類等

提出する。

5.2 自動車検査証・車歴簿

提出する。

5.4 附属品・予備品

- a) 粉末消火器ABC・1.8kg・自動車用（消防法及び国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律第6条及び第7条の規格適合品，リサイクルシール付） 1EA

調 達 品 目 表 (続 き)

- | | | |
|----|---|-----|
| b) | 粉末消火器ABC・3.5kg・自動車用（消防法及び国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律第6条及び第7条の規格適合品，リサイクルシール付） | 2EA |
| c) | 非常信号灯（道路運送車両の保安基準適合品，乾電池式，懐中電灯兼用式） | 1EA |
| d) | 予備タイヤ（ホイール付） | 1EA |
| e) | 油圧式携行ジャッキ（製造会社仕様） | 1EA |
| f) | 始動用キー | 1EA |